



意見書

12月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書4件が提出され、審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

過疎対策の積極的推進を求める意見書

1 地方交付税を充実し過疎市町村の財政基盤を強化するとともに、過疎対策事業債の必要額を確保し、道路・橋梁の維持補修などに過疎対策事業債を適用する対象事業の拡大を図ること。

2 医療や雇用の確保、交通や教育環境の整備等を積極的に推進し住民が安心・安全に暮らせるための生活基盤を確立すること。

3 過疎地域においても高度情報通信等社会の恩恵を享受できるように高度情報通信基盤の整備を図るとともに、過疎地域の活性化や中心都市との交流の促進を図るため、道路網の整備を促進すること。

4 森林の管理、農地の利用、地域資源を活用した観光及び地場産業の振興等過疎地域の環境と特性を活かした産業振興を支援し、新たな雇創出すること。

5 集落対策、都市との交流、多様な主体の協働による地域社会の活性化と人材の育成・活用等による総合的な集落対策を積極的に推進すること。

消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書

「軽減税率制度」の導入へ向け、年内に結論を得るようその議論を加速し、軽減税率を適用する対象、品目、中小企業・小規模事業者等に対する事務負担の配慮などを含めた制度設計の基本方針について、鋭意検討を進め、その実現へ向けての環境整備を図ること。

森林・林業・木材関連産業政策の推進に関する意見書

1 「森林・林業基本計画」に基づく森林・林業の再生と、森林の多面的機能の持続的発揮に向け、森林整備の推進と地球温暖化防止森林吸収源となる森林の拡大・機能向上に必要な予算を確保すること。

また、「地球温暖化対策のための税」の使途に森林吸収源対策を追加する等、森林吸収源対策に係る安定的財源確保を図るとともに、適切な更新によって森林資源を循環させるための再造林、苗木の安定供給等に係る必要予算を確保すること。あわせて、地域の実情に応じ

て柔軟に対応できる予算の継続確保を図ること。

2 民有林における森林経営計画の定着に向け、境界確定、路網整備、不在村者対応をはじめとする集約化促進に対する支援の拡充、計画を作成する人材の育成・確保等、地域要望を踏まえた対策を強化すること。

また、林業技術労働者の育成・確保、定着に向け、現場作業における安全確保対策の拡充、賃金等の処遇改善を図ること。

3 「木材自給率50パーセント以上」の達成に向け、「公共建築物等木材利用促進法」に基づく地域材を利用した公共建築物整備の促進を図るとともに、木材の安定供給に係る地域材の計画的供給体制・販売体制の確立を図ること。

4 東日本大震災被災地域の復興・再生及び雇用拡充対策を図るとともに、福島原発事故に係る対策については、森林の除染などを推進し、地域の主要な産業である林業・木材産業を再生させるなど、地域住民の雇生活の場を確保すること。

また、除染作業等に従事する労働者については、放射線障害防止のための措置を確実に実施するなど日常的な安全諸対策の徹底を含め適切に対応すること。

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書

1 容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること。

2 レジ袋使用量を大幅に削減するため、有料化などの法制化について検討を進めること。

3 環境教育を強化し、リユースを普及するため、学校給食の飲料容器のビン利用が促進されるように、様々な環境を整備すること。

インターネットで議会を傍聴しませんか

本会議の初日（議案説明等）、議案に対する質疑、一般質問、本会議の最終日（採決等）の映像を、インターネットで録画中継していただきますので、ぜひご覧ください。

※録画中継を見る方法

「秩父市ホームページ」から「秩父市議会」をクリックし、その中の「インターネット録画中継」をクリックするか、インターネット検索で「秩父市議会インターネット中継」と検索すれば、秩父市議会インターネット中継のページを見ることが出来ます。